



おともがわ

学校報 NO.31

保護者版

令和4年11月17日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

11月15日
開校記念日

地域に愛され、内小友小学校は148年目を迎えました

内小友小学校は、明治7年11月15日に五邑学校として開校し、その後、五邑学校から館前小学校、そして、内小友小学校へと改称しました。明治43年に内小友尋常高等小学校として現在地に創立後、昭和16年には学制改正により内小友国民学校と改称。また、昭和29年の大曲市制施行に伴い、大曲市立内小友小学校となりました。その後、昭和50年の中山小学校との統合を経て、平成17年の市町村合併により「大仙市立内小友小学校」として現在に至っています。

これまで、野球やミニバスケットボールのスポ少の大会や、器楽部のコンクール等で輝かしい成績を残すなど、その名を全県下にとどろかせてきました。再来年は創立150年となり、記念式典が挙行される予定です。



児童玄関の掲示板上に「内小友小学校の歴史」コーナーとして過去の写真を掲示しました。



大正元年11月20日 開校式学校風景



堂々の新校舎（昭和49年10月29日落成）



校章（昭和38年3月20日制定）



はばたきの像（昭和62年12月17日）



昭和46年度の内小友小学校



多くの優勝旗や優勝トロフィー

器楽部



ただ今、 交流演奏会に向けて練習中!

現在器楽部は、明後日19日(土)に行われる「第30回大曲仙北小学校交流演奏会」(会場:美郷町総合体育館リリオス)に向けて、練習を頑張っています。ガンバレ!内小器楽部。



図書室の飾り付け

～11月は“紅葉”～

本校の図書ボランティア「ぼけっと」さんが図書室の飾り付けを11月をイメージしたものに変わっていただきました。

11月は紅葉の季節ということで、イチョウやカエデの葉が風で舞い上がる様子をとても素敵な装飾として仕上げてく



ださいました。ありがとうございました。



11月11日
大仙市教育アドバイザー訪問

生き生きと学ぶ子どもたちの姿を見ていただきました

先週11日(金)に大仙市教育委員会の佐藤厚子教育アドバイザーと嵯峨康弘教育アドバイザーをお迎えし、子どもたちの授業の様子を参観していただきました。
なお、参観後にお二人の教育アドバイザーよりいただいた感想から一部を紹介します。

- 小さなことをしっかりと認めている教師の姿があり、周りの子どもたちもそれを見て、同じように仲間の頑張りを素直に認めることができるようになってきている。
- どの学級も教師と子どもたち共に表情がよく、楽しいだけでなく、子どもたちがしっかりと学んでいることが伝わってきた。学校で学ぶことの楽しさを子どもたちの姿から強く感じた。前期に訪問したときよりも、学校全体がパワーアップしている。



1年 生活



2年 算数



3年 算数



4年 国語



5年 家庭



6年 国語



もも組 国語



うめ組 算数

スムーズイン！内小っ子

おめでとうございます！

2022年度 第2回実用英語
技能検定

(主催：日本英語検定協会)



<5級・合格> ○○ ○さん(6年)

自分の町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金は、身近な地域の福祉をそこに住む住民みんなが応援する運動として、70年以上もの長い間続いています。

本校でも内小っ子委員会が中心になって募金への協力を呼びかけてくれました。たくさんの子どもの協力により、総額9,445円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。



縄跳び運動がスタート！



先月まですこやかタイムを利用して、子どもたちは長距離走を通して体力づくりに励んでいましたが、11月から縄跳び運動に切り替えて業間運動に取り組んでいます。縄跳び運動に汗を流した後、子どもたちは「なわとびチャレンジカード」にその日の跳んだ回数を記録して、自分の頑張りを確認しています。



縄跳びは、跳ぶ脚だけでなく、縄を回す腕にも疲労がたまることから、全身を鍛えることができる有酸素運動と言われています。ジョギングよりも運動強度が高く、時間対効果に優れた運動です。



これからの季節は、天気の良い日が続きます。屋内での運動が主になります。手軽にできる縄跳び運動を通して、これからも子どもたちの体力づくりを続けていきたいと思っています。



跳んだ回数をカードに記入しています。